

ソウルメイトをつくるには

karinomaki

## 永遠の関係

---

この世界において、永遠の関係は存在するのでしょうか。ずっと一緒にいても決してあきがこず、どんなにけんかしてもますます深まっていく関係。その関係に必要なものについて追求してみたいと思います。

## ものすごく苦しい

---

私は最近、ものすごく苦しいことがありました。「とても苦しいこと」と言えないくらいの、苦しいことです。それは、究極の孤独です。せまい部屋に何十か月ずっといるほどの。そのことをリセットする必要があるかもしれません。しかし、私にとって、苦しいことが愛にかわっていく瞬間を見たい気持ちがあります。本当の、人への愛は、生ぬるいものではなく、とても熱い、火傷をするほどのものだと思い、それならば、私の大きな火傷は、永遠の愛をいつか築くことになると思うからです。この世界は偽りの世界だと思ったことはありませんか？もし、その偽りを焼き尽くすのが、孤独の炎ならば、私の痛い火傷はあえて残すべきではないでしょうか。

## どうして孤独が炎なのか

---

その前に、どうして孤独が炎なのでしょう。どうして究極の孤独を私は味わったのでしょうか。私は最近まで人を信じられない人間で、物を大切に生きてきました。しかし、その、物が全くない空間に一人でなにもせずずっといる状況があったのです。心がからっぽになってしまったのです。

その私は、漠然と、まわりの人も全員私から離れていくと思い、人と会うこともしませんでした。そんな中、まわりの物が全て燃えていく想像だけがあったのです。

孤独は炎です。まわりには何もありません。人も物もありません。しかし、そんな中、私は思いました。これは山焼きだと。新しく草木を生やすための・・・。

## 物の力

---

最近、パワーストーンというものがありますね。この力について教えてくれた人がいました。それは、本当に悪いことを防ぐために切れました。今私はパワーストーンをしていませんが、以前物に頼っていた気持ちと、人にすがりたい、たよりたい気持ちが、究極の孤独の炎でいつしか消されていました。すると、世界がきれいに見えるようになりました。物は、そして人は、執着しすぎると悪にかわることがわかりました。上手に距離を置き、人と物の中の美しさだけをほりおこす力・・・それが、孤独の炎だと思ったのです。

## 悪さ

---

永遠の愛は、天上の世界には存在すると思います。なぜならば、その世界は精神の世界だからです。相手の精神の美しさがはっきりと見えるから、自分と同じ美しさを持っている人をたやすく探せると思います。しかし、この世界において、精神は肉体に隠されています。どんなに外観が美しくても、心のゆがんだ人もいます。

この世界でどうやって運命の人を見つけるか、そのためには肉体は邪魔なのです。しかし、その肉体を燃やして精神を肉体に反映させる方法があります。それが、私達が時に経験する「ものすごく苦しいこと」だと思います。そのためには、自分の中の悪さとむきあわねばなりません。私も、死んだほうがましと思うほどの苦しみを知っています。最初、この苦しみは私の幸せを全て焼き尽くすものだと思いました。自分のような悪い人間は生きる価値がないと思いました。しかし、そうではありませんでした。

## 自分と向き合う

---

究極の孤独の中で私がしていたたった一つは、自分の悪さと向き合うことでした。もし、自分をいい人間と思っているとすると、それは孤独を知らないからかもしれません。私の中で、いいと思っていたもの・・・宝物も、大切な人も、究極の孤独の炎が全て焼きました。すると、私は悪い人間でしかありませんでした。しかし、私がおの悪さをおかえて孤独の檻から出てきたとき、みんなが温かくむかえてくれたのです。絶対に嫌われたと思った人も。

## ソウルメイト

---

おそらく、この世界の人みんな孤独です。しかし、孤独の炎に耐えたとき、精神のみならず肉体までもが浄化されます。そして、魅かれあう相手と出会えるのだと思います。

何もかも焼き尽くされたと思ったあと、手の中に本当の愛がありました。どんなにののしっても、どんなに醜さを見せても許してくれる関係。私は孤独を知っていてよかったと思います。いつもの世界を焼いてくれて、本当に自分と向き合ってくれる人が残ってくれたから。